

参考資料

- | | | |
|---|-----------------------------|-------|
| ① | 積荷目録事前報告 (ADM01) 業務 | 入力項目表 |
| ② | 積荷目録事前報告 (ハウス) (HDM01) 業務 | 入力項目表 |
| ③ | AWB予備情報登録 (AAW) 業務 | 入力項目表 |
| ④ | 積荷目録事前報告訂正 (CAM01) 業務 | 入力項目表 |
| ⑤ | 積荷目録事前報告訂正 (ハウス) (CAH01) 業務 | 入力項目表 |

※照会業務の入出力項目表等については、NACCS掲示板をご参照ください。

①積荷目録事前報告 (ADM01) 業務 入力項目表

業務名 (業務コード)		積荷目録事前報告 (ADM01)										コード	入力条件/形式						
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件											
								登録	訂正	削除									
1		入力共通項目		an	398			M					M						
2		処理識別	SIG	an	1			-					M						使用しない スペース登録 C:訂正 D:AWB予備情報または積荷目録事前報告情報の削除
3		到着便名1	FL1	an	6			M					M						(1) 航空会社コード+フライト・ナンバーを入力 (2) フライト・ナンバーについては、3桁又は4桁の入力が可能。4桁目については、英・数記号が可、それ以外は数字とする。
4		到着便名2	FL2	an	5			M					M						到着便名の日付部を入力 DDMM
5		共同運航表示	JNT	an	1			C					G						到着便が共同運航便の場合で、入力者が実際の運送航空会社以外の場合は、「J」を入力
6		国籍	FLG	an	2			C					G						(1) 到着便が共同運航便の場合は、国籍を入力 (2) システムに国籍の入力が必須として登録されている航空会社の場合は入力
7		到着予定年月日	ADT	n	8			M					M						システム年月日≦到着予定年月日であること
8		到着予定時刻	ATM	n	4			M					M						
9	10	AWB番号	AWB	an	20			M					M						(1) AWBの場合は、11桁以内で入力 (2) ULDの場合は、14桁以内で入力 (3) 先頭3桁が「XXX」の場合は、処理対象外とする
10	*	スプリット表示	SPT	an	1			C					G						(1) スプリット貨物の場合は、「S」を入力 (2) 既にスプリットの旨が登録済の場合は、省略可 (3) ULDの場合は、入力不可
11	*	ULD表示	ULD	an	1			C					G						(1) ULD容容の場合は、「U」を入力 (2) ULDの場合は、「K」を入力
12	*	到着個数	PCS	n	6			C					G						(1) ULDの場合は、入力不可 (2) ULD以外の場合は必須入力
13	*	到着重量	WGT	n	8			C					G						(1) 整数部6桁、小数部1桁 (2) ULDの場合は、入力不可
14	*	重量単位コード	JTI	an	3			C					G						省略した場合は、上位欄の重量単位コードを引き継ぐ KGM:キログラム LBR:ポンド
15	*	品名	CMD	an	21			M					M						ULDの場合は、ULD内に収容されているAWB件数を入力
16	*	特殊貨物記号	SPC	an	3			C					G						SPC(特殊貨物)コード ULDの場合は、入力不可
17	*	仕出地	ORG	an	3			C					G						IATA空港コード及び IATA都市コード (1) システムに登録されていない仕出地の場合は、「ZZZ」を入力 (2) 省略した場合は、上位欄の仕出地を引き継ぐ
18	*	仕向地	DST	an	3			C					G						IATA空港コード及び IATA都市コード (1) 一般仮陸揚貨物、仮・仮貨物、他空港向一括保稅運送仮陸揚貨物または国外向け機移し貨物の場合は、外国都市コードまたはシステム外の国内空港コードを入力 (2) マル仮貨物または国内向け機移し貨物の場合は、システム内の国内空港コードを入力 (3) 他空港向一括保稅運送貨物の場合は、到着空港地域以外の他空港向一括保稅運送可能な空港コードを入力 (4) 上記以外の貨物の場合は、到着空港地域の空港コードを入力 (5) 省略した場合は、上位欄の仕向地を引き継ぐ
19	*	運送種別	USB	an	1			C					G						(1) 到着空港揚貨物または一般仮陸揚貨物の場合は、入力しない (2) マル仮貨物または仮・仮貨物の場合は、「K」を入力 (3) 他空港向一括保稅運送貨物の場合は、「T」を入力 (4) 航空会社保稅蔵置場向けの社用品の場合は、「1」を入力 (5) 他空港向一括保稅運送仮陸揚貨物の場合は、「H」を入力 (6) 機移し貨物の場合は、「M」を入力 (7) 運送種別が未定の場合は、「?」を入力
20	*	チェックデジット不要表示	CDT	an	1			C					G						(1) チェックデジット不要の場合は、「N」を入力 (2) ULDの場合は、入力不可
21	*	社用品表示	SVO	an	1			C					G						(1) 社用品の場合は、「S」を入力 (2) ULDの場合は、入力不可
22	*	総個数	GPS	n	6			C					G						(1) スプリット表示を入力した場合は、必須入力 (2) 到着個数<総個数であること (3) ULDの場合は、入力不可 (4) 既に総個数が輸入貨物情報DBに登録されている場合は、省略可。ただし、入力された場合は入力を有効とする。

①積荷目録事前報告 (ADM01) 業務 入力項目表

業務名 (業務コード)		積荷目録事前報告 (ADM01)														コード	入力条件/形式			
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件						登録	訂正			削除		
								登録	訂正	削除	登録	訂正	削除							
23	*	総重量	GWT	n	8															(1) スプリット貨物の場合は、必要に応じて総重量を入力 (2) 到着重量<総重量であること (3) ULDの場合は、入力不可 (4) 既に総重量が輸入貨物情報DBに登録されている場合は、省略可。ただし、入力された場合は入力を有効とする。 (5) 整数部6桁、小数部1桁
24	*	重量単位コード	GTI	an	3															重量単位コード (1) ULDの場合は、入力不可 (2) 省略した場合は、上位欄の重量単位コードを引き継ぐ KGM: キログラム LBR: ポンド
25	*	荷送人名	SHN	an	70															ULD以外の場合は必須入力
26	*	荷送人住所	SHA	an	105															ULD以外の場合は必須入力
27	*	荷送人電話番号	STL	an	14															
28	*	荷受人コード	CNC	an	17															輸出入者コード 法人番号
29	*	荷受人名	CNN	an	70															ULD以外の場合は必須入力
30	*	荷受人住所	CNA	an	105															ULD以外の場合は必須入力
31	*	荷受人電話番号	CTL	an	14															

②積荷目録事前報告（ハウス）（HDM01）業務 入力項目表

業務名（業務コード）		積荷目録事前報告（ハウス）（HDM01）														コード	入力条件／形式				
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	線1	線2	条件													
								1	2	3	4	5	6	7	8			9	10	11	12
1		入力共通項目		an	398				M												
2		委託元混載業	IBB	an	5				-										使用しない		
3		税関官署	CHC	an	2				-										使用しない		
4		MAWB番号	MAB	an	20				M										MAWB番号を11桁以内で入力		
5		孫混載表示	MKH	an	1				-										使用しない		
6		到着便名1	FL1	an	6				M										(1) 航空会社コード+フライト・ナンバーを入力 (2) フライト・ナンバーについては、3桁又は4桁の入力が可能。4桁目については、英・数記号が可、それ以外は数字とする。		
7		到着便名2	FL2	an	5				M										便名の日付部を以下の形式で入力 DDMM		
8		到着空港	POT	an	3				M									IATA空港コード			
9		仕出地	ORG	an	3				M									IATA空港コード及び IATA都市コード	システムに登録されていない仕出地の場合は、「ZZZ」を入力		
10		ジョイント混載	JNT	an	1				-										使用しない		
11	20	HAWB番号	HAB	an	20				M										HAWB番号を16桁以内で入力		
12	*	総個数	GPS	n	6				M												
13	*	総重量	GWT	n	8				C										整数部6桁、小数部1桁		
14	*	重量単位コード	GJT	an	3					C								重量単位コード	KGM：キログラム LBR：ポンド		
15	*	品名	CMD	an	21				M												
16	*	特殊貨物記号	SPC	an	3					C								SPC（特殊貨物） コード			
17	*	仕向地	DST	an	3					M								IATA空港コード 及び IATA都市コード	HAWB仕向地を入力		
18	*	搬入保税蔵置場	IHW	an	5				-										使用しない		
19	*	予備	KST	an	1				-										使用しない		
20	*	混載仕立業	FWD	n	3				-										使用しない		
21	*	荷送人名	SHN	an	70					M											
22	*	荷送人住所	SHA	an	105					M											
23	*	荷送人電話番号	STL	an	14					C											
24	*	荷受人コード	CNC	an	17					C								輸出入者コード 法人番号			
25	*	荷受人名	CNN	an	70					M											
26	*	荷受人住所	CNA	an	105					M											
27	*	荷受人電話番号	CTL	an	14					C											

③AWB予備情報登録(AAW)業務 入力項目表

業務名(業務コード)		AWB予備情報登録(AAW)														コード	入力条件/形式		
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	線1	線2	条件						登録	訂正			削除	
1		入力共通項目		an	398			M						M					
2		処理識別	SIG	an	1			X						M					スペース:登録 C:訂正 D:削除
3		到着便名1	FL1	an	6			M						M					(1)航空会社コード+フライト・ナンバーを入力 (2)フライト・ナンバーについては、3桁又は4桁の入力が可能。4桁目については、英・数記号が可、それ以外は数字とする。
4		到着便名2	FL2	an	5			M						M					便名の日付部を以下の形式で入力 DDMMM
5		共同運航表示	JNT	an	1			C						C					到着便が共同運航便の場合で、入力者が実際の運送航空会社以外の場合は、「J」を入力
6		国籍	FLG	an	2			C						C					国名コード (1)到着便が共同運航便の場合は、国籍を入力 (2)システムに国籍の入力が必須として登録されている航空会社の場合は入力
7		到着年月日	ADT	n	8			C						M					システム年月日≤到着年月日であること
8		到着時刻	ATM	n	4			C						M					
9	10	AWB番号	AWB	an	20			M						M					(1)AWBの場合は、11桁以内で入力 (2)ULDの場合は、14桁以内で入力 (3)先頭3桁が「XXX」の場合は、処理対象外とする
10	*	スプリット表示	SPT	an	1			C						C					(1)スプリット貨物の場合は、「S」を入力 (2)既にスプリットの旨が登録済の場合は、省略可 (3)ULDの場合は、入力不可
11	*	ULD表示	ULD	an	1			C						C					(1)ULD収容の場合は、「U」を入力 (2)ULDの場合は「K」を入力
12	*	到着個数	PCS	n	6			C						C					ULDの場合は、入力不可
13	*	到着重量	WGT	n	8			C						C					(1)整数部6桁、小数部1桁 (2)ULDの場合は、入力不可
14	*	重量単位コード	JTI	an	3			C						C					省略した場合は、上位欄の重量単位コードを引き継ぐ KGM:キログラム LBR:ポンド
15	*	品名	CMD	an	21			C						M					
16	*	特殊貨物記号	SPC	an	3			C						C					SPC(特殊貨物)コード ULDの場合は、入力不可
17	*	仕出地	ORG	an	3			C						C					IATA空港コード及びIATA都市コード (1)システムに登録されていない仕出地の場合は、「ZZZ」を入力 (2)省略した場合は、上位欄の仕出地を引き継ぐ
18	*	仕向地	DST	an	3			C						C					IATA空港コード及びIATA都市コード (1)一般仮陸揚貨物、仮・仮貨物、他空港向一括保税運送仮陸揚貨物または国外向け機移し貨物の場合は、外国都市コードまたはシステム外の国内空港コードを入力 (2)マル仮貨物または国内向け機移し貨物の場合は、システム内の国内空港コードを入力 (3)他空港向一括保税運送貨物の場合は、到着空港地域以外の他空港向一括保税運送が可能な空港コードを入力 (4)上記以外の貨物の場合は、到着空港地域の空港コードを入力 (5)省略した場合は、上位欄の仕向地を引き継ぐ
19	*	運送種別	USB	an	1			C						C					(1)到着空港揚貨物または一般仮陸揚貨物の場合は、入力しない (2)マル仮貨物または仮・仮貨物の場合は、「K」を入力 (3)他空港向一括保税運送貨物の場合は、「T」を入力 (4)航空会社保税蔵置場向けの社用品の場合は、「1」を入力 (5)他空港向一括保税運送仮陸揚貨物の場合は、「H」を入力 (6)機移し貨物の場合は、「M」を入力 (7)運送種別が未定の場合は、「?」を入力
20	*	チェックデジット不要表示	CDT	an	1			C						C					(1)チェックデジット不要の場合は、「N」を入力 (2)ULDの場合は、入力不可
21	*	社用品表示	SVO	an	1			C						C					(1)社用品の場合は、「S」を入力 (2)ULDの場合は、入力不可
22	*	総個数	GPS	n	6			C						C					(1)スプリット表示を入力した場合は、必須入力 (2)到着個数<総個数であること (3)ULDの場合は、入力不可 (4)既に総個数が輸入貨物情報DBに登録されている場合は、省略可。ただし、入力された場合は入力を有効とする。

③ A W B 予備情報登録 (A A W) 業務 入力項目表

業務名 (業務コード)		A W B 予備情報登録 (A A W)												コード	入力条件 / 形式	
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	線1	線2	条件								
								登録		訂正		削除				
23	*	総重量	GWT	n	8			C		C		-				(1) スプリット貨物の場合は、必要に応じて総重量を入力 (2) 到着重量<総重量であること (3) U L D の場合は、入力不可 (4) 既に総重量が輸入貨物情報 D B に登録されている場合は、省略可。ただし、入力された場合は入力を有効とする。
24	*	重量単位コード	GTI	an	3			C		C		-				重量単位コード (1) U L D の場合は、入力不可 (2) 省略した場合は、上位欄の重量単位コードを引き継ぐ K G M : キログラム L B R : ポンド
25	*	荷送人名	SHN	an	70			C		C		-				
26	*	荷送人住所	SHA	an	105			C		C		-				
27	*	荷送人電話番号	STL	an	14			C		C		-				
28	*	荷受人コード	CNC	an	17			C		C		-				輸出入者コード 法人番号
29	*	荷受人名	CNN	an	70			C		C		-				
30	*	荷受人住所	CNA	an	105			C		C		-				
31	*	荷受人電話番号	CTL	an	14			C		C		-				

④積荷目録事前報告訂正 (CAM01) 業務 入力項目表

業務名 (業務コード)		積荷目録事前報告訂正 (CAM01)												コード	入力条件/形式			
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件										
								追加		訂正		削除						
1		入力共通項目		an	398			M					M					
2		到着便名 1	FL1	an	6			M					M					(1) 航空会社コード+フライト・ナンバーを入力 (2) フライト・ナンバーについては、3桁又は4桁の入力が可能。4桁目については、英・数記号が可、それ以外は数字とする。
3		到着便名 2	FL2	an	5			M					M					到着便名の日付部を入力 D D M M M
4		到着空港	POT	an	3			M					M				I A T A 空港コード	到着空港を入力
5		共同運航表示	JNT	an	1			C					C					到着便が共同運航便の場合で、入力者が実際の運送航空会社以外の場合は、「J」を入力
6		国籍	FLG	an	2			C					C				国名コード	(1) 到着便が共同運航便の場合は、国籍を入力 (2) システムに国籍の入力が必須として登録されている航空会社の場合は入力
7		到着予定年月日	ADT	n	8			M					M					システム年月日 ≤ 到着予定年月日であること
8		到着予定時刻	ATM	n	4			M					M					
9	10	処理識別	SIG	an	1			X					M					スペース：追加 C：訂正 D：削除
10	*	AWB番号	AWB	an	20			M					M					(1) AWBの場合は、11桁以内で入力 (2) ULDの場合は、14桁以内で入力 (3) 先頭3桁が「XXX」の場合は、処理対象外とする
11	*	スプリット表示	SPT	an	1			C					C					(1) スプリット貨物の場合は、「S」を入力 (2) 既にスプリットの旨が登録済の場合は、省略可 (3) ULDの場合は、入力不可
12	*	ULD表示	ULD	an	1			C					C					(1) ULD収容の場合は、「U」を入力 (2) ULDの場合は、「K」を入力
13	*	到着個数	PCS	n	6			C					C					(1) ULDの場合は、入力不可 (2) ULD以外の場合は必須入力
14	*	到着重量	WGT	n	8			C					C					(1) 整数部6桁、小数部1桁 (2) ULDの場合は、入力不可
15	*	重量単位コード	JTI	an	3				C				C				重量単位コード	省略した場合は、上位欄の重量単位コードを引き継ぐ KGM：キログラム LBR：ポンド
16	*	品名	CMD	an	21			M					M					ULDの場合は、ULD内に収容されているAWB件数を入力
17	*	特殊貨物記号	SPC	an	3			C					C				S P C (特殊貨物) コード	ULDの場合は、入力不可
18	*	仕出地	ORG	an	3			C					C				I A T A 空港コード I A T A 都市コード	(1) システムに登録されていない仕出地の場合は、「ZZ」を入力 (2) 省略した場合は、上位欄の仕出地を引き継ぐ
19	*	仕向地	DST	an	3			C					C				I A T A 空港コード 及び I A T A 都市コード	(1) 一般仮陸揚貨物、仮・仮貨物、他空港向一括保税運送仮陸揚貨物または国外向け機移し貨物の場合は、外国都市コードまたはシステム外の国内空港コードを入力 (2) マル仮貨物または国内向け機移し貨物の場合は、システム内の国内空港コードを入力 (3) 他空港向一括保税運送貨物の場合は、到着空港地域以外の他空港向一括保税運送可能な空港コードを入力 (4) 上記以外の貨物の場合は、到着空港地域の空港コードを入力 (5) 省略した場合は、上位欄の仕向地を引き継ぐ
20	*	運送種別	USB	an	1			C					C					(1) 到着空港揚貨物または一般仮陸揚貨物の場合は、入力しない (2) マル仮貨物または仮・仮貨物の場合は、「K」を入力 (3) 他空港向一括保税運送貨物の場合は、「T」を入力 (4) 航空会社保税蔵置場向けの社用品の場合は、「1」を入力 (5) 他空港向一括保税運送仮陸揚貨物の場合は、「H」を入力 (6) 機移し貨物の場合は、「M」を入力 (7) 運送種別が未定の場合は、「？」を入力
21	*	チェックデジット不要表示	CDT	an	1			C					C					(1) チェックデジット不要の場合は、「N」を入力 (2) ULDの場合は、入力不可
22	*	社用品表示	SVO	an	1			C					C					(1) 社用品の場合は、「S」を入力 (2) ULDの場合は、入力不可

④積荷目録事前報告訂正 (CAM01) 業務 入力項目表

業務名 (業務コード)		積荷目録事前報告訂正 (CAM01)															コード	入力条件/形式	
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件											
								追加			訂正			削除					
23	*	総個数	GPS	n	6			C				C			-				(1) スプリット表示を入力した場合は、必須入力 (2) 到着個数<総個数であること (3) ULDの場合は、入力不可 (4) 既に総個数が輸入貨物情報DBに登録されている場合は、省略可。ただし、入力された場合は入力を有効とする。
24	*	総重量	GWT	n	8			C				C			-				(1) スプリット貨物の場合は、必要に応じて総重量を入力 (2) 到着重量<総重量であること (3) ULDの場合は、入力不可 (4) 既に総重量が輸入貨物情報DBに登録されている場合は、省略可。ただし、入力された場合は入力を有効とする。 (5) 整数部6桁、小数部1桁
25	*	重量単位コード	GTI	an	3			C				C			-			重量単位コード	(1) ULDの場合は、入力不可 (2) 省略した場合は、上位欄の重量単位コードを引き継ぐ KGM：キログラム LBR：ポンド
26	*	荷送人名	SHN	an	70			C				C			-				ULD以外の場合は必須入力
27	*	荷送人住所	SHA	an	105			C				C			-				ULD以外の場合は必須入力
28	*	荷送人電話番号	STL	an	14			C				C			-				
29	*	荷受人コード	CNC	an	17			C				C			-			輸出入者コード 法人番号	
30	*	荷受人名	CNN	an	70			C				C			-				ULD以外の場合は必須入力
31	*	荷受人住所	CNA	an	105			C				C			-				ULD以外の場合は必須入力
32	*	荷受人電話番号	CTL	an	14			C				C			-				

⑤積荷目録事前報告訂正（ハウス）（CAH01）業務 入力項目表

業務名（業務コード）		積荷目録事前報告訂正（ハウス）（CAH01）																	
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	線1	線2	条件							コード	入力条件／形式			
								訂正	削除										
1		入力共通項目		an	398			M				M							
2		MAWB番号	MAB	an	20			M				M							MAWB番号を11桁以内で入力
3		到着便名1	FL1	an	6			M				M							(1) 航空会社コード+フライト・ナンバーを入力 (2) フライト・ナンバーについては、3桁又は4桁の入力が可能。4桁目については、英・数記号が可、それ以外は数字とする。
4		到着便名2	FL2	an	5			M				M							便名の日付部を以下の形式で入力 DDMM
5		到着空港	POT	an	3			M				M							IATA空港コード
6		仕出し	ORG	an	3			M				M							IATA空港コード及び IATA都市コード
7	20	処理識別	SIG	an	1			M				M							C：訂正 D：削除
8	*	HAWB番号	HAB	an	20			M				M							HAWB番号を16桁以内で入力
9	*	総個数	GPS	n	6			M				-							
10	*	総重量	GWT	n	8			C				-							整数部6桁、小数部1桁
11	*	重量単位コード	GJT	an	3						C	-							重量単位コード KGM：キログラム LBR：ポンド
12	*	品名	CMD	an	21			M				-							
13	*	特殊貨物記号	SPC	an	3			C				-							SPC（特殊貨物） コード
14	*	仕向地	DST	an	3			M				-							IATA空港コード及び IATA都市コード
15	*	荷送人名	SHN	an	70			M				-							
16	*	荷送人住所	SHA	an	105			M				-							
17	*	荷送人電話番号	STL	an	14			C				-							
18	*	荷受人コード	CNC	an	17			C				-							輸出入者コード 法人番号
19	*	荷受人名	CNN	an	70			M				-							
20	*	荷受人住所	CNA	an	105			M				-							
21	*	荷受人電話番号	CTL	an	14			C				-							